

Pro - (総合診療科) 入力 表示 編集 形式ID ロード スクリプト ワークアラウンド

再診 高血圧

該当フォームへ
平成10年10月03日 1998
年齢 4歳

身長 cm
chest X-P CTR %
血圧 右 / 左 /
脈拍 / 分 体温 °C

初診へ
担当医

再診 指示歴 画像歴 処方歴 検査歴 印刷 登録のみ 中止

コメント 処方 検査 処方変更 処方印刷 処方履歴 処方印刷 処方履歴 処方印刷

来院歴
患者選択
患者変更

処方このまま
follow up終了
他科紹介、入院
検査
処方変更
食餌、服薬指導
運動指導
体重喫煙アルコール

薬任薬
利尿薬
ワーファリン
血管降下薬
高脂血症薬

追加
増量
減量

NUM

あ般

100% フォント

NP表示はF1キーを押します。

「電子カルテデータ参照システムの開発」報告書

1. システム概要

「電子カルテデータ参照システムの開発」は電子カルテシステムで登録された情報を参照サーバへ抽出しイントラネットを活用しWEB上で検索・参照を可能とする。これによって電子カルテシステムを持たない端末からも電子カルテシステム上に記述された情報を参照可能とするものである。電子カルテシステムは富士通製電子カルテシステム「EGMAIN-EX」を用いた。

本年度の作業として、

- ① 電子カルテシステムのWEB参照機能の開発

2. 開発概要

開発期間: 平成14年4月 ～ 平成15年3月

開発体制: 富士通株式会社 谷口

開発ツール一覧

データベースシステム: SymfoWARE Enterprise Edition (富士通社製)

開発ツール: Microsoft Visual Basic Ver.6.0 (Microsoft社製)

Filemaker Pro V5.5 (Filemaker社製)

EGMAIN-EX (富士通社製 電子カルテシステム)

L D A P ツール (Netscape社製))

3. 開発内容

1. 電子カルテシステムのWEB参照機能の開発

電子カルテシステムで登録された情報を参照サーバへ抽出しイントラネットを活用しWEB上で検索・参照可能な環境を構築する。電子カルテシステムは富士通製電子カルテシステム「E G M A I N - E X」を用いる。

本年度の作業として昨年度作業によって設計されたWEB参照機能について開発を行った。

WEB参照系サーバ構築のための以下のような内容について作業を行った。

- (1) 電子カルテサーバ側 参照系サーバ連携オンラインプロセスの適用
連携はオンライン接続とし通信形態としてはT Pを使用する。
- (2) WEB参照系サーバ側 電子カルテサーバ連携オンラインプロセス
- (3) WEB参照系サーバ内データベース適用
- (4) WEB参照系サーバ検索ツール開発

